



5月28日に交通安全教室が体育館で行われました。講師の先生は、大曲中央自動車学校指導員の竹村さんと広報の渡部さんです。講話では**注視点**について説明がありました。「注視点とは、10分の1秒から0.5秒の間に見える場所のことで、見えている範囲はわずか10円玉程度の狭い範囲です。人の視界は約180~200度ですが、状況を判断する瞬間に見えている範囲はとても狭いんですよ」と教えてもらいました。そして、ブレーキをかけてから停止するまでの距離など、実践を交えて学ぶことができました。



『皆さんが、初めて

車を運転したのはいつですか？』

誰も運転したことが無いという反応でしたが、竹村さんと渡部さんは、なんと(ﾟдﾟ)6、7歳で運転していたそうです。自転車も三輪車も一輪車もすべて車。子供の頃から車を運転しているんです。今後2年以内には法律が改正されて、自転車の危険運転にも罰金が科せられるようになるそうです。加害者にならないために、ルールを守って運転しましょう。



R6交通安全教室



『次の4つのうち、車はいくつある？』

- ① 自転車
- ② 自動車
- ③ 電動キックボード
- ④ 牛(動物)

正解は
4つ

生徒達の意見は3つが多かったけど、
④ 牛(動物)も車なんです！牛車・馬車・
乳母車・田植え機、ゼーンぶ「車」



秋田県内ではほとんど見ることのできない電動キックボード。大仙市では6台登録されているそうで、そのうちの1台が指導員の竹村さんの私物！今回持ってきてくれたので、試乗してみました。スイーっと進む感じが癖になりそうです。

時速20キロ未満で走行する場合は、普通免許が無くても走行できるが、それ以上は必要だということも初めて知りました。先生達が興味津々でした。

